

2024年11月

SMBC
NIKKO

長期債の値動きについて

SMBC日興証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号
加入協会: 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会
一般社団法人日本STO協会

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



SMBC日興証券

償還までの期間が長い債券は、短い債券と比較して期中の価格の変動は大きくなります。

当資料では、債券価格と残存期間の関係についてご説明いたします。

※本資料は投資情報の提供を目的として、一般的な債券の性質について説明したものとなります。銘柄によっては額面100%で償還とならないなど当資料の記載とは異なるものもありますので、個別商品の詳細については、契約締結前交付書面、目論見書、お客さま向け資料等をよくお読みいただくようお願いいたします。

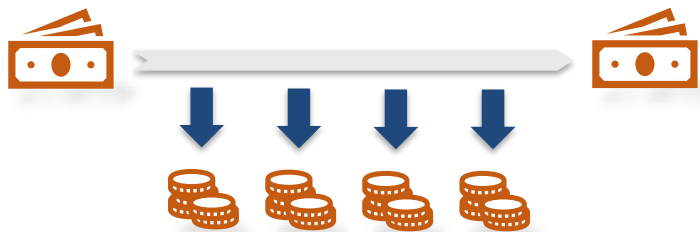
当資料のポイント

- 債券は満期時に価格100%で償還
- 期中は価格が変動
- 債券価格と利回りは逆相関
- 利回りの変化が債券価格に与える影響は残存期間が長いほど大きい

債券の特徴について

満期時に価格100%で償還

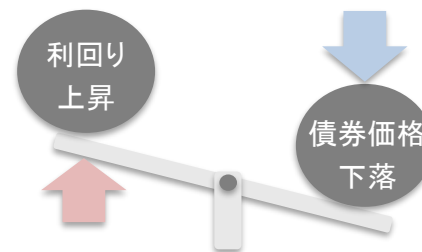
- 債券は発行時に定められた金額で満期償還される金融商品です。ただし、発行会社等(企業や国等)の財務状況が大きく揺るがない場合に限ります。



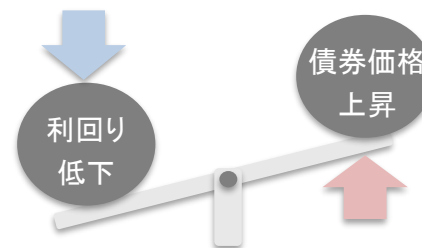
債券価格と利回りは逆相関

- 債券の価格は、利回りが上昇すると下落し、利回りが低下すると上昇します。これは債券の基本的な特徴です。

金利上昇局面

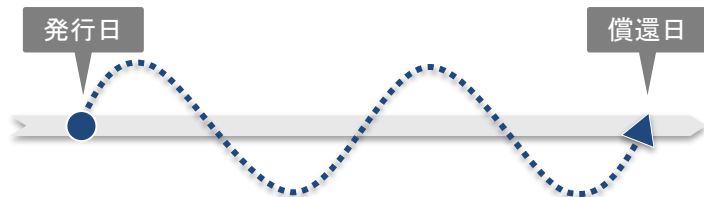


金利低下局面



債券価格は期中変動

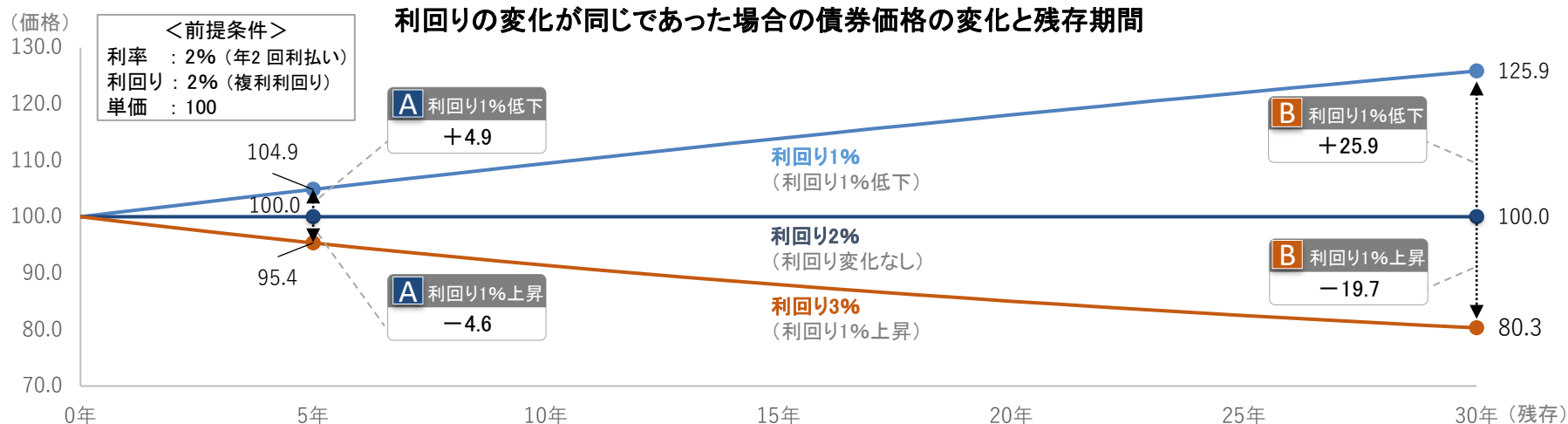
- 債券は償還日までの間(期中)、価格(時価)が変動します。



債券の値動きの特徴

利回り変化に対する債券価格の変化

- 債券の利回り変化と価格の変化の関係は残存期間によって異なります。
 - 以下のように、利回りの変化が同じであっても、残存期間が長いほど価格の変化幅は大きくなります。
- ＜例＞ 残存5年債(下記図表 **A**)と残存30年債(下記図表 **B**)を比較すると、**B**のほうが価格の変化幅が大きい



残存	1年	2年	3年	4年	A 5年	6年	7年	8年	9年	10年	15年	20年	25年	B 30年
利回り1%低下 (1%)	101.0	102.0	102.9	103.9	104.9	105.8	106.7	107.7	108.6	109.5	113.9	118.1	122.1	125.9
利回り変化なし (2%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
利回り1%上昇 (3%)	99.0	98.1	97.2	96.3	95.4	94.5	93.7	92.9	92.2	91.4	88.0	85.0	82.5	80.3

コラム: 債券の利回りについて

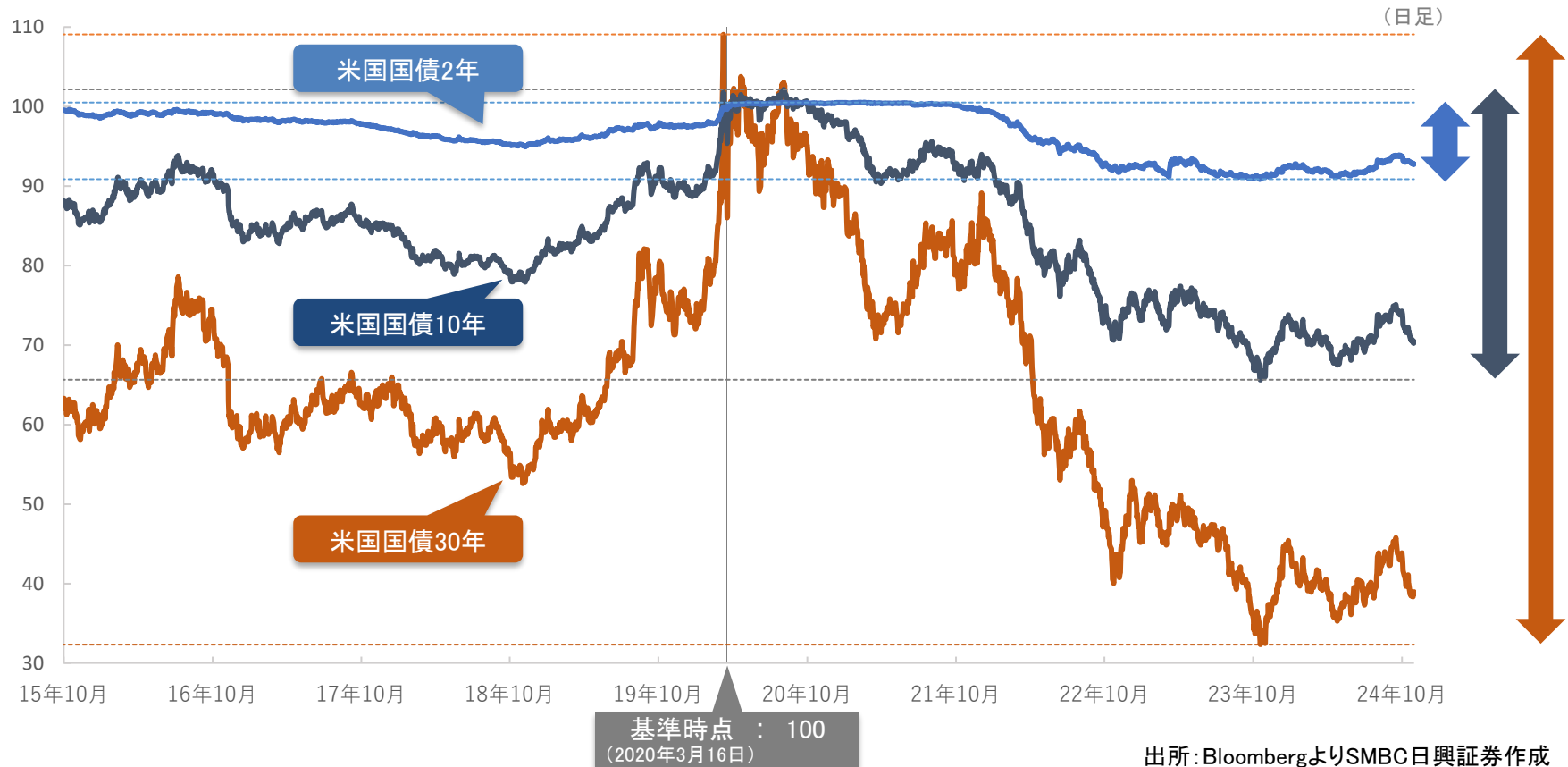
- 債券の利回りは、以下のように分解することができます。
 $\text{債券利回り} = \text{ベース金利} + \text{クレジットスプレッド}$
- ベース金利は、景気拡大期に上昇し、景気後退期に低下する傾向にあります。一方、クレジットスプレッドは、景気拡大期には縮小し、景気後退期に拡大する傾向にあります。
- つまり債券利回りは、ベース金利の上昇・低下、あるいはクレジットスプレッドの拡大・縮小(またはその両方)によって変化します。



市場動向から見る価格変化

米国国債の残存期間別価格変化

米国国債30年、10年、2年の利回りから算出した価格を、2020年3月16日時点をもとに100として指数化



残存期間の長い債券は短い債券と比較して、より大きく価格が変動していることがわかります。

外貨建て債券投資の主なリスク

！ 為替変動リスク

為替の変動により当初お買い付けの為替水準より円高外貨安となる場合、投資元本を割り込むことがあります。

！ 価格変動リスク

債券価格は、市場金利の変動等により上下します。償還までの間(期中)において、債券価格(時価)が変動します。
一般的に市場金利が上昇すると債券価格は下落し、市場金利が低下すると債券価格は上昇します。

！ 途中売却について

債券を償還前に途中売却する際、債券価格が下落して損失となる可能性があります。途中売却時の金利(利回り)が購入時の金利(利回り)を上回る場合が該当します。

！ 信用リスク

発行者または保証者の経営・財務(財政)状況の変化および格付等の外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。

！ その他留意点

長期債は短期債とくらべ、市場金利の変動による債券価格の変動リスクが高くなります。(金利上昇幅に対する債券価格の下落幅が相応に大きくなります)
満期償還まで保有することを前提とした投資計画をご検討される場合においても、途中売却が必要になることを想定し、価格変動リスクについて十分ご理解のうえ購入をご検討ください。

金融商品取引法第37条(広告等の規制)にかかる留意事項

手数料等について

SMBC日興証券株式会社(以下「当社」といいます)がご案内する商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等をご負担いただく場合があります。債券を募集、売出し等または相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます(債券の場合、購入対価に別途、経過利息をお支払いいただく場合があります)。また、外貨建ての商品の場合、円貨と外貨を交換、または異なる外貨間での交換をする際には外国為替市場の動向に応じて当社が決定した為替レートによるものとします。

リスク等について

各商品等には株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況(財務・経営状況を含む)の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ(元本欠損リスク)、または元本を超過する損失を生ずるおそれ(元本超過損リスク)があります。

なお、信用取引またはデリバティブ取引等(以下「デリバティブ取引等」といいます)を行う場合は、デリバティブ取引等の額が当該デリバティブ取引等についてお客さまの差し入れた委託保証金または証拠金の額(以下「委託保証金等の額」といいます)を上回る場合があると共に、対象となる有価証券の価格または指標等の変動により損失の額がお客さまの差し入れた委託保証金等の額を上回るおそれ(元本超過損リスク)があります。

また、店頭デリバティブ取引については、当社が表示する金融商品の売り付けの価格と買い付けの価格に差がある場合があります。

本資料に記載される情報は、お客さまの便宜・参考のために一例としてご提供申し上げているものであり、生じうる結果をすべて含むものではなく、価格形成に影響を与え得るすべての要因について述べているものでもありません。当社は、当該情報の提供により、有価証券の取引その他の取引の勧誘等を行うものでも、証券投資に関する法務・税務・会計その他の助言等を提供するものでもありません。お客さまが当該情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客さまの判断と責任において使用されるものであり、当該情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありませんのでご了解ください。本資料に掲載されている価格、数値、予測または見解等は、該当日時に当社の判断に基づいて算出した、あくまでも参考値であり、お取引を締結する際に実際に用いられる価格または数値をあらわすものではありません。かかる価格、数値、予測、見解等は予告無しに変更することがあります。当社は、本資料において提供される情報について、その正確性もしくは信頼性について保証するものではありません。また、情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。

上記の手数料等およびリスク等は商品ごとに異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。なお、目論見書等のお問い合わせは当社各部署までお願いいたします。

商号等 SMBC日興証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、
一般社団法人日本STO協会

(2023年9月12日現在)